

「理想のストリートデザインを考えよう」のグループ意見

KEY WORD #まちづかい#つかい方#デザイン#滞在空間#通行



当日のタイムスケジュール

- 10時～ 社会実験(案)に関する説明
- 11時～ 各テーマに関する意見交換(2テーマ構成)
- 12時～ 全体でのアイデア共有
- 12時30分頃 終了

当日出た主な意見

空間の活用という観点

樹木や花卉を増やす、坂道を利用した滑り台、ごみ箱やトイレなどの施設、足湯等の観光要素、オブジェやイラストのようなアート要素、図書館や公園の延長としての道路空間

ほか

自転車の通行に関する観点

自転車が一直線に走れないような配置で植栽やベンチなどを設けることで、走行スピードの抑制を図るという意見
通行空間としては、強制的な区分や規制、警告が目立つようなかたちは好ましくないという意見、通行者の意識に自然とはたらきかけるような工夫をしたい

ほか

これまでの流れ

まちづかいワークショップ第1回では、多摩センター地区のポテンシャル・大それた妄想(アイデア)の共有などをテーマにし、さまざまな観点からご意見をいただいています。

まちづかいワークショップ第2回では、まちづかい”のアイデア、滞在空間、通行に関する3テーマ構成で、それぞれの議論を深めることになりました。

まちづかいワークショップ第3回では、「理想のストリートデザインを考えよう」と「ステージの滞留の仕掛けを考えよう」の2テーマ構成で、それぞれの議論を深めることになりました。

開催日時	2023年10月14日(土)
場所	パルテノン多摩 市民ギャラリー
募集人数	上限 50名 → 参加 17名
参加方法	専用フォームで申込み 等
内容	「理想のストリートデザインを考えよう」のグループでは、社会実験で実施予定のストリートデザインについて話し合いました。